

# TATAMET ZUKIN<sup>®</sup> 2



## タタメツキン2 取扱説明書 [TATAMET ZUKIN2 MANUAL]

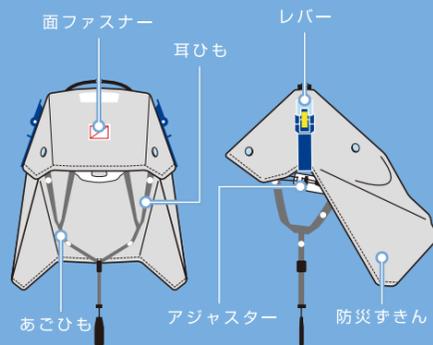
お子様がお使用になる場合は、保護者の方が取扱説明書をよくお読みいただき、誤った取り扱いをしないようにしてください。

この度は、株式会社イエローのタタメツキン2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。タタメツキン2は、弊社のスローガン「みんなにタタメットを・・・」を実現するために開発された、折りたたみ式ヘルメット内蔵型防災ずきんです。

この取扱説明書では、タタメツキン2の使用方法和安全にお使いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。

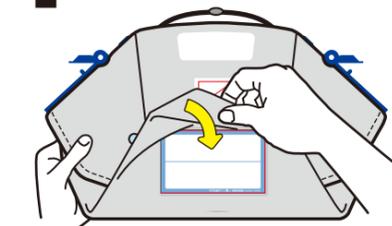
製品のデザイン及び仕様などについては、品質改良のため、予告なしに変更することがあります。

### TATAMET ZUKIN 2 - 名称



[裏面に詳しい各部の名称と役割を記載しております。]

## 1 防災ずきん部をひろげる。



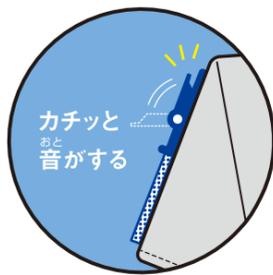
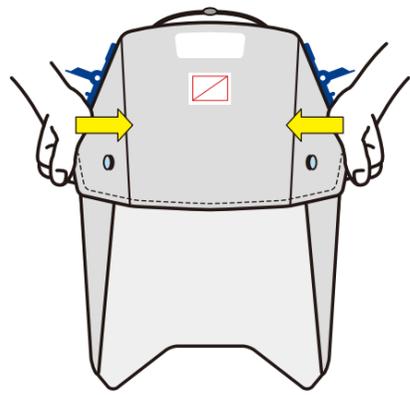
本体正面の面ファスナーを外します。

## 2 タタメツキン2を立体化する。



スポンジ部を内側に押し込む。

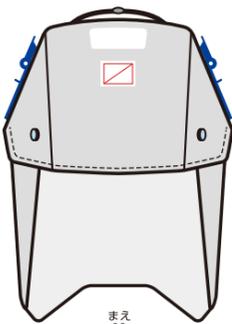
左右のスポンジ部分を内側に押し込みます。  
\*左右のレバーに触れないでください。



カチッと音がする

自動的にレバーが上がり「カチッ」と音がしたらロック完了です。

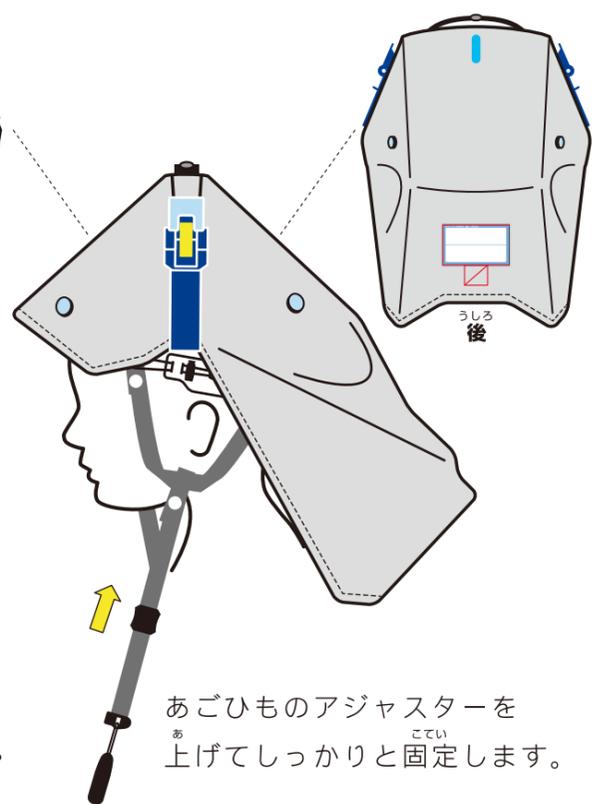
## 3 かぶって「あごひも」の長さを調節する。



前後を確認して、あごひもが後ろに回らないように正しくかぶります。



\*内側に「まえ」シールが付いているほうが前です。

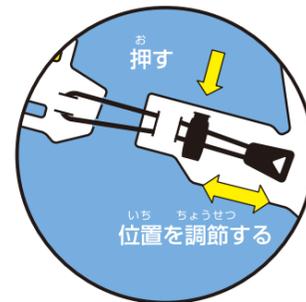


あごひものアジャスターを上げてしっかりと固定します。

## 4 ヘッドバンドを調節する。



ヘッドバンド側面のアジャスターを使用し、頭にフィットさせます。



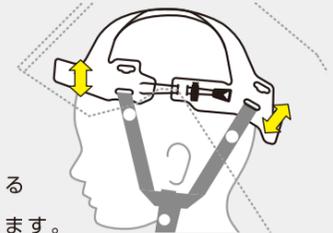
右図のように、アジャスターのボタンを押しながらフィット感を調節します。

\*アジャスターを強くしめすぎないでください。  
\*ご使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止してください。

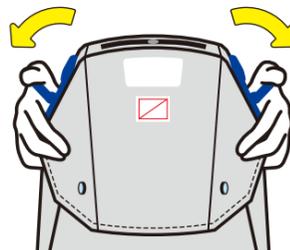
## 耳ひもを調節する。

\*耳ひもが短すぎて耳にあたってしまいかたや、耳ひもが長すぎるかたのみ行ってください。

耳ひものボタンを外して、通す穴の高さを組み替えることで、左右の耳ひもの長さを調節することができます。



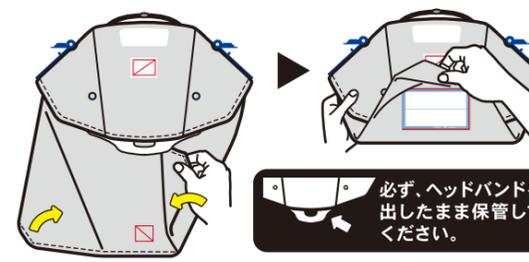
## 5 たたんで保管する。



左右のレバー部分を右図の位置まで下ろします。



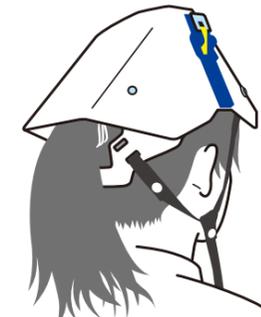
\*必ず左右のレバーを下ろしてからたたんでください。



必ず、ヘッドバンドを出したまま保管してください。  
本体の前後をつぶしながら左右両側を折り目にそってたたみ、本体正面の面ファスナーどうしを貼付けます。

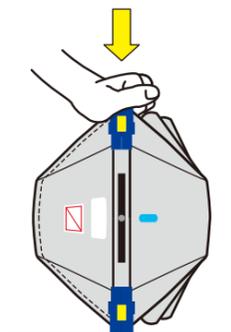
### TATAMET ZUKIN 2 つかいかたの工夫

ポニーテールでもかぶれます。



\*機能説明のため、防災ずきん部分を外しイラスト化しています。

下図のような方法でも軽い力で立体化できます。

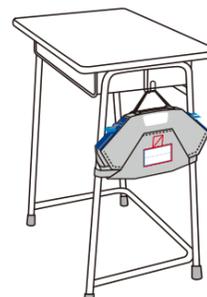


### TATAMET ZUKIN 2 保管方法の例

専用アタッチメントにより学校の椅子や机に取付けて、いつでも手の届くところに保管することが可能です。

\*専用アタッチメントは別売りです。

机のフックにかけられます。



椅子の座席裏面にもつけられます。



## 安全のために、必ずお守りください。

お子様のご使用になる場合は、保護者の方が取扱説明書をよくお読みいただき、誤った取り扱いをしないようにしてください。

## 重要 タタメッツスキン2をご使用になる際に、以下の注意事項をお守り、安全にご使用ください。

- ① 万が一スプリングが機能しなくなった場合は、レバーを手動であげてロックしてください。保管の状態や使用状況によっては、レバーが自動で上がらなくなる場合があります。
- ② 小さなお子様のご使用になる際は、必ず保護者の方がヘッドバンドを調整してからご使用ください。使用中にヘルメットがぐらついたり、脱げてしまう場合があります、保護性能を発揮できなくなる場合があります。
- ③ ヘルメット以外の用途で使用しないでください。
- ④ ホイッスルを外して使用しないでください。また、ホイッスルをくわえたまま歩かないでください。(小さなお子様などが誤飲する場合があります。)
- ⑤ 面ファスナーをはめたままレバーを操作しないでください。部品が破損し、ケガをする場合があります。
- ⑥ レバーを下げずに無理にたたまないでください。部品が破損し、ケガをする場合があります。
- ⑦ ロック解除の時以外は、レバーに触らないでください。
- ⑧ お客様独自で改造や修繕をしないでください。
- ⑨ タタメッツスキン2は、主に防災用として開発されたヘルメットです。防災用の使用に限りご購入後6年を目安に交換をしてください。

## 保護帽の取扱いについて

**警告** この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、生命又は頭部に重大な傷害を及ぼすことを意味します。

- ① 「労・検」ラベルが貼付されていない保護帽は使用してはなりません。
- ② ラベルを確かめて、作業に合った種類の保護帽を使用してください。
- ③ 一度でも大きな衝撃を受けたら、外観に異常が無くても使用しないでください。衝撃を受けた保護帽は性能が低下しているので、次に衝撃を受けたとき頭部を十分に保護することができません。
- ④ あごひもは必ず正しく締めて着用してしてください。事故のとき保護帽が脱げて、頭部に重大な傷害を受けます。
- ⑤ 保護帽を改造あるいは加工したり、部品を取り除かないでください。保護帽は、各製品の全体のバランスで性能を発揮できるよう設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部が保護できなくなります。
- ⑥ 構成される部品に劣化、異常が認められた場合は直ちに交換してください。

**注意** この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、頭部に傷害を及ぼすことを意味します。

- ① ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中ぐらついたり脱げやすく、保護性能を十分に発揮することができません。
- ② メーカー指定以外の部品、付属品を取り付けしないでください。機能が低下したり、性能が損なわれます。
- ③ メーカー指定の部品、付属品を取り付けるときは、部品、付属品の取扱説明書にしたがって取り付けてください。
- ④ 洗濯、掃除のために部品を取り外したときは、部品類を紛失しないよう注意してください。部品類を紛失したときは、他の部品と代替したり、部品不足のまま使用してはなりません。性能が損なわれます。
- ⑤ 炉前、乾燥炉内、投光器のすぐ近く等のような高温な場所での長時間作業はしないでください。材質が変質し、変色や変形を起こし、性能が低下します。
- ⑥ 夏季の自動車内や暖房器の近く等のような50℃以上の高温になる場所や、直射日光のあたる場所に長時間放置しないでください。材質が変質、変色や変形を起こし、性能が低下します。
- ⑦ 帽体の塗装をしないでください。帽体の材質が侵され、性能が低下します。
- ⑧ 保護帽に腰掛けたり、物を入れて運んだりしないでください。保護帽が変形し、着装体、衝撃吸収ライナー、帽体等を傷つけ性能が低下します。
- ⑨ ヘルメットを床等に放り投げますと、衝撃で帽体の材質を傷め性能が低下しますので、ヘルメットは丁寧に扱ってください。
- ⑩ ラベル、ステッカー類等の貼付をしないでください。薬品、粘着材等によって帽体が侵されたりします。
- ⑪ 帽体の汚れは中性洗剤を湿した布で拭き取り、清水ですすいだ布で清拭してください。ベンジン又はシンナー等の有機溶剤の使用は、帽体の破損、クラック、表面の溶け、シール剥がれの原因となります。また衝撃吸収ライナーの材質を傷めます。
- ⑫ 保護帽をかぶり原動機付き自転車を含むオートバイに乗車する事ができません。保護帽は乗車用ヘルメットとは設計、製造、性能試験などの目的と方法が全く異なり別のものです。

取扱説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。  
なお、紛失した時は <http://www.yellow-inc.com> からダウンロードしてください。

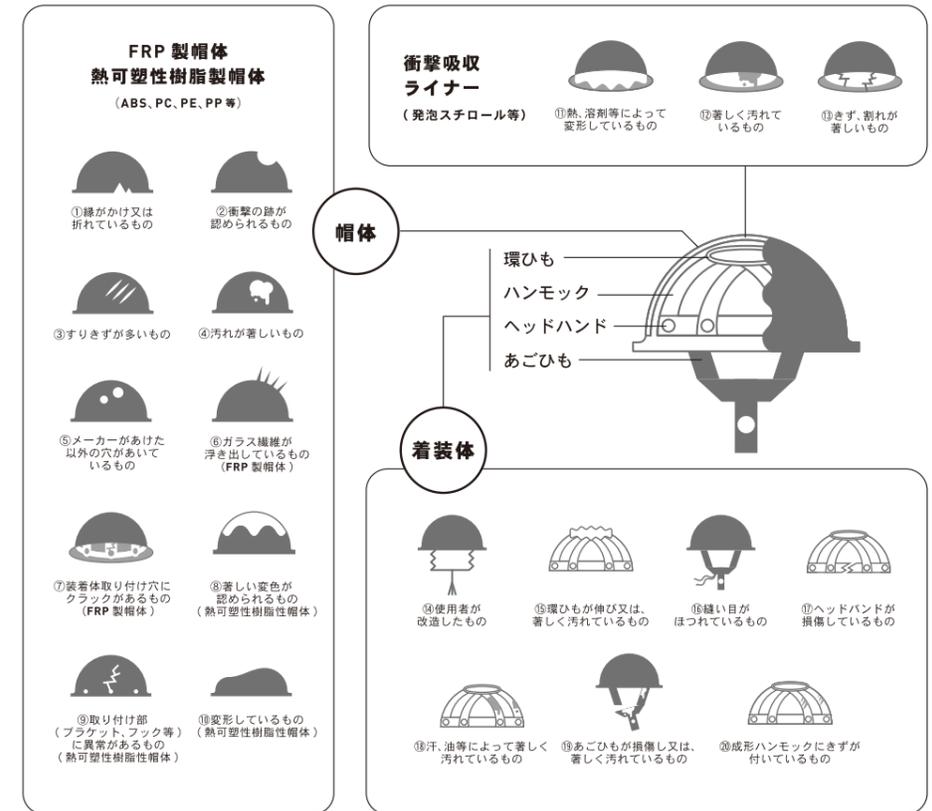
## 各部の名称と機能



- ① 帽体 (頭部を覆う、硬い殻体)
- ② TATAfit ヘッドバンド (帽体を頭に固定する部品)
- ③ ハンモック (帽体を頭に固定し、衝撃を緩和する部品)
- ④ ラバーアジャスター (ヘッドバンドのサイズを調節する部品)
- ⑤ 衝撃吸収ライナー (頭部への衝撃を吸収する部品)
- ⑥ 面ファスナー (タタメッツスキン2をたたんで保持する部品)
- ⑦ 反射ステッカー (光に反射して居場所を知らせる部品)
- ⑧ TATAwing レバー (帽体を立体形態にロックしたり解除したりする部品)
- ⑨ 耳ひも (帽体とあごひもをつなぐ部品)
- ⑩ あごひも (帽体を頭に固定し、落下を防ぐ部品)
- ⑪ ホイッスル (周囲に自分の居場所を知らせる付属品)
- ⑫ ハンドル (机などのフックに掛けて保管する部品)
- ⑬ スポンジ (使用時に帽体を立体形態にするための操作部品)
- ⑭ 防災ずきん (火の粉から頭髪や首筋を守る布)
- ⑮ ネームホルダー (名前やメモ、名刺などを入れるスペース)

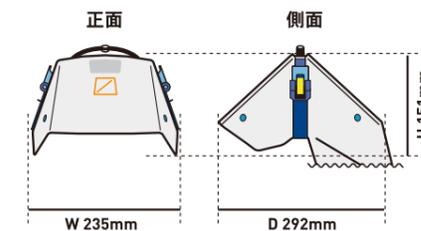
## 保護帽の20のチェックポイント

保護帽を「保護帽の20のチェックポイント」によって点検し、少しでも異常が認められるものは使用してはいけません。

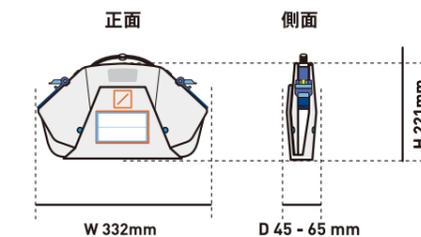


このイラストは、異常な状態を分かり易くするため誇張して表現してあります。

## 仕様



立体時のサイズ  
W 235 × H 151 × D 292(mm)



\*面ファスナーの締め付け具合によって多少変動します。

収納時のサイズ  
W 332 × H 221 × D 45-65 (mm)

\*寸法、重量等は若干の誤差がある場合があります。

頭のサイズ：47 - 62cm まで対応  
重量：440g  
ヘルメット本体材質：ポリプロピレン樹脂 (PP)  
防災ずきん部：防災布  
(公財)日本防災協会認定の  
防災製品を素材として使用  
厚生労働省保護帽規格「飛来・落下物用」  
国家検定合格品 (ヘルメット本体)  
MADE IN JAPAN

タタメッツスキン2は、収納性及び携帯性に重点を置いて設計・開発された保護帽です。

保護帽は、厚生労働省の「保護帽の規格」に適合するもので、型式検定合格品には、【労・検】のラベルが貼付されています。【労・検】のラベルに記載されている「飛来・落下物用」とは、上方からの物体の飛来または落下による危険を防止あるいは軽減するためのものです。

タタメッツスキン2には、発泡スチロールの衝撃吸収ライナーが装着されておりますが、「墜落時保護用」ではありません。

厚生労働省の「保護帽の規格」は、頭部の安全を確保するための最低限の基準を定めたものであり、保護性能には限界があります。従って、【労・検】ラベルは絶対的に安全性を保証するものではありません。最大限の注意を払いご使用ください。

製造元:株式会社イエロー  
問い合わせ先:株式会社イエロー  
〒326-0844栃木県足利市鹿島町826-1  
tel:0284-63-3131  
fax:050-3737-0970  
HP:<http://yellow-inc.com>  
Email:[info\\_1060@yellow-inc.com](mailto:info_1060@yellow-inc.com)  
printed in Japan TAZ2-003-T